



2024年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年10月31日

上場会社名 日本製罐株式会社
コード番号 5905 URL <http://www.nihonseikan.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松田 豊彦
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 田中 修二
四半期報告書提出予定日 2023年11月10日
配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
TEL 048-665-1257

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	5,994	12.7	194		227	589.2	145	141.1
2023年3月期第2四半期	5,320	2.6	9	91.3	32	78.8	60	51.0

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 85百万円 (%) 2023年3月期第2四半期 120百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	107.20	105.56
2023年3月期第2四半期	44.47	43.86

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	15,210	6,011	33.4
2023年3月期	13,944	6,016	36.6

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 5,073百万円 2023年3月期 5,108百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		0.00		70.00	70.00
2024年3月期		0.00			
2024年3月期(予想)				70.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,174	20.7	206	3.3	256	4.5	265	8.3	195.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期2Q	1,392,000 株	2023年3月期	1,392,000 株
------------	-------------	----------	-------------

期末自己株式数

2024年3月期2Q	28,495 株	2023年3月期	37,945 株
------------	----------	----------	----------

期中平均株式数(四半期累計)

2024年3月期2Q	1,358,105 株	2023年3月期2Q	1,357,751 株
------------	-------------	------------	-------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に変更され、国内における行動制限解除や海外からの入国制限の緩和等により、サービス消費やインバウンド需要などの復調が続き、社会経済活動の正常化に向けた動きが進みました。また、各種政策の効果もあり、緩やかな回復がみられました。

一方で、円安の進行やエネルギー・資源価格の高騰などによる国内物価の上昇、中国不動産不況による中国大手デベロッパーの債務不履行・破産申請、米中対立による半導体市場低迷等、中国経済は力強さが見えず、更に米国や欧州の対インフレ金融政策が与える経済減速を懸念した地合いの悪さから、18L缶業界もこの影響を強く受けております。

今後も、円安の進行や、地政学的リスクを背景にしたエネルギー・資源価格の高騰の懸念等、先行きが不透明な状況が続きます。

当社グループの主力品種である18L缶は、前年同期比では、数量的には減少しましたが、原材料やエネルギーコスト高騰を背景にした製品価格値上げにより、当第2四半期の売上高は前年対比で10.1%増加しております。また、美術缶につきましては、数量的に増加したこと、及び原材料やエネルギーコスト高騰を背景にした製品価格値上げにより、当第2四半期の売上高は前年対比で21.0%増加しております。

このような中、当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は、5,994百万円（前年同期比12.7%増）、営業利益は194百万円（前年同期比1,984.1%増）、経常利益は227百万円（前年同期比589.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は145百万円（前年同期比141.1%増）となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

①金属缶製造販売事業

製品別売上高

(単位：百万円、%)

	前年同四半期		当第2四半期		前年同四半期比	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
18L缶	3,456	66.0	3,807	64.4	350	10.1
美術缶	1,417	27.0	1,715	29.0	297	21.0
その他	367	7.0	392	6.6	25	6.8
計	5,241	100.0	5,915	100.0	673	12.8

金属缶製造販売事業の売上高は5,915百万円（前年同期比12.8%増）、営業利益は153百万円（前年同期は29百万円の営業損失）となりました。

②不動産賃貸事業

不動産賃貸事業の売上高は79百万円（前年同期比0.9%増）、営業利益は41百万円（前年同期比5.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は7,788百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,289百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が337百万円、電子記録債権が737百万円、原材料及び貯蔵品が99百万円増加したことによるものであります。固定資産は7,421百万円となり、前連結会計年度末に比べ23百万円減少いたしました。これは主に有形固定資産が127百万円増加し、無形固定資産が9百万円、投資その他の資産が141百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は15,210百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,266百万円増加いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は5,813百万円となり、前連結会計年度末に比べ979百万円増加いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が650百万円、1年内返済予定の長期借入金が76百万円、その他（主に未払金）が289百万円増加し、設備関係支払手形が36百万円減少したことによるものであります。固定負債は3,385百万円となり、前連結会計年度末に比べ291百万円増加いたしました。これは主に長期借入金が317百万円増加し、繰延税金負債が40百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は9,198百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,271百万円増加いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は6,011百万円となり、前連結会計年度末に比べ4百万円減少いたしました。これは主にその他有価証券評価差額金の94百万円減少、非支配株主持分の増加34百万円と、親会

社株主に帰属する当期純利益145百万円及び剰余金の配当94百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は33.4%（前連結会計年度末は36.6%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年5月1日の「2023年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	660,525	998,335
受取手形及び売掛金	2,183,546	2,226,258
電子記録債権	2,204,555	2,942,478
商品及び製品	166,931	198,800
仕掛品	143,970	166,293
原材料及び貯蔵品	1,041,795	1,141,205
その他	97,798	115,804
貸倒引当金	△491	△581
流動資産合計	6,498,631	7,788,596
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,575,814	7,585,371
減価償却累計額	△5,485,333	△5,561,017
建物及び構築物(純額)	2,090,481	2,024,354
機械及び装置	8,484,376	8,501,970
減価償却累計額	△7,457,218	△7,559,711
機械及び装置(純額)	1,027,158	942,258
車両運搬具	35,811	32,487
減価償却累計額	△35,811	△29,847
車両運搬具(純額)	0	2,640
工具、器具及び備品	664,120	672,174
減価償却累計額	△617,859	△627,299
工具、器具及び備品(純額)	46,261	44,874
土地	972,170	972,170
リース資産	17,446	17,446
減価償却累計額	△10,176	△11,921
リース資産(純額)	7,269	5,524
建設仮勘定	151,683	430,670
有形固定資産合計	4,295,023	4,422,493
無形固定資産		
ソフトウェア	191,113	158,287
ソフトウェア仮勘定	80,852	104,114
リース資産	1,736	1,319
その他	1,923	2,057
無形固定資産合計	275,625	265,779
投資その他の資産		
投資有価証券	2,827,284	2,691,452
退職給付に係る資産	595	—
破産更生債権等	17,052	—
その他	46,930	41,922
貸倒引当金	△17,052	—
投資その他の資産合計	2,874,810	2,733,374
固定資産合計	7,445,459	7,421,646
資産合計	13,944,091	15,210,243

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,311,698	3,962,424
1年内返済予定の長期借入金	887,715	964,081
リース債務	4,754	4,754
未払法人税等	77,575	87,104
未払事業所税	21,131	10,565
賞与引当金	102,114	98,322
設備関係支払手形	71,150	35,114
損害賠償引当金	27,081	30,479
その他	331,114	620,817
流動負債合計	4,834,337	5,813,666
固定負債		
長期借入金	1,953,071	2,270,191
リース債務	5,151	2,773
繰延税金負債	828,360	787,409
退職給付に係る負債	246,162	264,094
資産除去債務	18,170	18,170
その他	42,495	42,495
固定負債合計	3,093,413	3,385,136
負債合計	7,927,750	9,198,802
純資産の部		
株主資本		
資本金	738,599	738,599
資本剰余金	245,373	245,373
利益剰余金	2,501,849	2,550,951
自己株式	△44,003	△33,572
株主資本合計	3,441,818	3,501,350
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,666,487	1,572,424
その他の包括利益累計額合計	1,666,487	1,572,424
新株予約権	25,090	20,273
非支配株主持分	882,944	917,392
純資産合計	6,016,340	6,011,440
負債純資産合計	13,944,091	15,210,243

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	5,320,063	5,994,293
売上原価	4,630,360	5,100,263
売上総利益	689,703	894,029
販売費及び一般管理費		
従業員給料及び手当	141,632	159,205
役員報酬	65,115	50,531
株式報酬費用	4,224	3,894
賞与引当金繰入額	18,919	25,664
退職給付費用	10,884	10,463
運賃及び荷造費	242,491	238,526
支払手数料	51,955	59,009
減価償却費	41,883	46,117
その他	103,263	106,085
販売費及び一般管理費合計	680,369	699,497
営業利益	9,333	194,532
営業外収益		
受取配当金	28,470	27,886
雇用調整助成金	3,708	—
業務受託手数料	5,188	5,188
貸倒引当金戻入額	—	5,323
雑収入	9,222	6,511
その他	27	6
営業外収益合計	46,615	44,916
営業外費用		
支払利息	7,454	7,536
貸倒引当金繰入額	7,527	—
貸倒損失	—	3,065
休業手当	6,128	—
その他	1,845	1,441
営業外費用合計	22,955	12,043
経常利益	32,994	227,405
特別利益		
固定資産売却益	—	81
投資有価証券売却益	52,998	32,938
特別利益合計	52,998	33,019
特別損失		
固定資産除却損	65	0
特別損失合計	65	0
税金等調整前四半期純利益	85,927	260,425
法人税等	27,319	80,752
四半期純利益	58,607	179,673
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,774	34,078
親会社株主に帰属する四半期純利益	60,382	145,595

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	58,607	179,673
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△179,443	△93,693
その他の包括利益合計	△179,443	△93,693
四半期包括利益	△120,835	85,979
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△111,479	51,532
非支配株主に係る四半期包括利益	△9,356	34,447

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。